

## 「医療用麻薬」を使われる方へ

痛みは、我慢せず、お薬を上手に使って取り除きましょう

### 痛みの治療について

1人で抱え込まずに、遠慮なく医療スタッフに伝えてください。  
お薬で痛みを取ることができます。  
痛みの強さは、人により異なり、薬の効き方にも個人差があるため、あなたの痛みの程度にあわせて医療用麻薬の種類と量を決めます。  
痛みが取れば十分に眠ることができ、食事も進み快適に過ごせます。

### 医療用麻薬は安心なお薬です

痛みのある患者さんが、主治医が決められた量と時間を守って使えば、依存症になったり、慣れて効かなくなったりすることはありません。

ただし主に下記のような副作用があります。

- 便秘 便秘はほとんどの人に起こるため、下剤を飲んで予防します。下剤は種類が多く、あなたに合った薬でコントロールします。
- 嘔気 使いはじめに、30%程度の人に嘔気が起こることがあるため、嘔気止めの薬を処方します。
- 眠気 使いはじめに眠気を感じるがありますが、数日で慣れてきます。過度の眠気を感じる場合はご相談ください。

なお、医療用麻薬を使うことで、がんの治療がうまくいかなることはありません。

#### 痛みのコントロール表について

医療用麻薬は、決められた時間に使うことや、レスキューを飲んだ時間や効き具合を医療スタッフに伝えることが大切です。そのため、表に記入し、次回来院時に持参してください。薬の量を決める参考になります。

